

南風原町立南星中学校 第1回学校運営協議会 報告書

1 開催日時	令和8年5月17日（日） 10:00～11:00
2 場 所	南星中学校 図書館
3 参 加 者	當間将之、大宜見さつき、金城亮一、野原広寿、城間明、上地安郁、 高嶺結一郎、太田千賀子、與那嶺律子、山内康宏 結知郎
4 議 題	(1) 令和8年度の学校運営について (2) 学校の現状について
5 議事要旨	・ 学校長より R8 の学校運営について説明がなされ、承認された。 〈学校運営・学校の現状について〉 ・ 生徒数は693名で昨年度（673名）より増加。今後700名を超える見込み。 ・ 主体性とキャリア教育 生徒会活動のサポートや、地域と連携した課題解決学習（漫才披露、企業連携等）の推進。 ・ 基礎学力の向上 家庭学習の不足が課題。リーディングスキル（RS）の導入により、英語・数学等で県平均を超える成果が出始めている。 ・ 安心・安全な学校づくり 週1回の教育相談・生徒指導委員会の実施、通級指導教室による特性理解と支援の強化。 〈意見交換〉 ・ 生徒対応や支援のための地域の実動隊の組織化 会議体としての協議会に留まらず、実際に動ける「学校・家庭・地域の各部会」の組織化を検討。 ・ 居場所づくりと外部人材の活用 問題傾向のある生徒に対し、地域の畑での農業体験や女性会との調理実習など、得意分野を活かした活動の提供 ・ 学習サポーター（大学生等）による放課後学習支援の継続。 ・ 見守り活動の強化 死角が多い校舎裏や休憩時間の重点的な見守り。 ・ 教育委員会から、社協等へ学校支援の依頼や、民生委員・PTA との連携強化や、学校への協力の仕方についての周知 ・ 保護者支援 困り感のある保護者への講話や、専門家（医師、弁護士、警察等）である保護者人材の掘りおこしとネットワーク化
6 次回予定	・ 7月予定。 ・ 夏季休業中の見守りに向け、小学校（地区校区）との合同開催も視野に調整